

サンプル

平成30年3月1日

日進市長あて

にぎわい交流館に登録した際に発行される番号のことをいいます。

団体名 にっしんお助け隊
団体登録番号 な-100
所在地 日進市蟹甲町池下 268
代表者 日進 花子 印

日進市市民自治活動推進補助金事業企画書（スタート支援補助金）

下記のとおり事業を企画したので、関係書類を添えて提案申請します。

記

事業の名称	地域の困りごとお助け事業
総事業費	26,600 円
添付書類	・事業計画書（様式-02） ・団体概要書及び収支予算書（様式-05）

※本企画書が採用された場合、市と団体において事業内容の協議をします。その後「補助金交付申請書」をご提出いただきます。

(様式-02)

平成 30 年度日進市市民自治活動推進補助金 事業計画書 (スタート支援補助金)

補助対象事業の名称	地域の困りごとお助け事業		
事業実施責任者名	日進 花子	連絡先	0561-73-3194
実施期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 2 月 28 日		

H30.4.1~H31.2.28 の間に事業を完了してください

1 事業の目的

高齢や身体が不自由等であるために自分では解決できない問題（庭の剪定、電球の取替え、家具の移動等）を地域の力で解決することを目的とする。

2 事業の内容

〇〇地区の高齢や身体が不自由等である住民を対象とし、身の回りの困りごと支援を実施。

【支援内容】

庭の剪定、電球の取替え、家具の移動等、相談内容に応じてできる範囲で支援

【利用料】

300円/1時間（支援者のガソリン代程度）

【目標】

月1回程度の困りごと支援実施（年10回）

3 事業のスケジュール

4月 〇〇地区において回覧で事業周知
〇〇地区老人クラブ会合にて事業説明

5月以降随時困りごと募集
困りごと支援実施

2月末事業完了

(様式-05)

平成 30 年度日進市市民自治活動推進補助金 団体概要書及び収支予算書 (スタート支援補助金)

1 団体概要書 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

団体名	にしんお助け隊		
代表者氏名	日進 花子	団体登録番号	な-100
設立年月日	平成 29 年 12 月 1 日	会 員 数	5 名
団体の目的 活動の概要	地域のささいな困りごと支援を目的とする。 月 1 回程度の困りごと支援を実施。		
これまでの 主な活動内容	現在は活動に向けて準備段階。 本格的な活動は平成 30 年 4 月からを予定。		

2 収支予算書

<収入>

科 目	金 額	積算根拠
日進市市民活動推進補助金 ¹	20,000 円	
事業収入 (参加費等)	3,000 円	300 円 × 10 回
自己資金	3,600 円	
合 計 (A)	26,600 円	

<支出>

科 目	金 額	積算根拠 (人数、単価、数量、回数等の明細が 分かるように記入してください。)
謝礼等	円	
消耗品費等	24,500 円	剪定ばさみ@1,500 × 3 本=4,500 円 高枝ばさみ 5,000 円 剪定バリカン 15,000 円
印刷製本費	2,100 円	チラシ印刷@2.1 × 1,000 枚=2,100
その他の経費	円	
合 計 ² (B)	26,600 円	

¹ 「日進市市民自治活動推進補助金」の計算方法 = (A) - (事業収入)。ただし、上限 2 万円かつ千円未満切捨て

² (A) = (B) となっているか確認してください。